

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
110026	X-01/21-A-1-110026	2	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年
ジャーナリズム論	一戸 信哉			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	選択	1年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	選択	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	選択	1年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	選択	1年		

授業目的

メディア環境の変容がもたらす諸課題を理解し、「発信者」として取り組むべき課題、今後ジャーナリズムの向かうべき方向性について考察することにより、情報社会で活躍できる素養を身につける。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 ガイダンス。従来からの「ジャーナリズム」の考え方、メディア環境の変化の中で登場した、新しい「発信者」が、「ジャーナリズム」にどのような変化をもたらしているのか。 【前・後】 授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第2回 【授】 既存メディアの現状1：新聞、テレビ 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第3回 【授】 既存メディアの現状2：ラジオ、雑誌 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第4回 【授】 ソーシャルメディアの現状1：どんなサービスがあるのか 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第5回 【授】 ソーシャルメディアの現状2：「ミドルメディア」がもたらす変化 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第6回 【授】 技術はどこまでの「つながり」を可能にしたのか 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第7回 【授】 ドキュメンタリーから考えるジャーナリズム 1 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第8回 【授】 ニュースメディアの変容 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p>	<p>第9回 【授】 広告の変容 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第10回 【授】 政治・キャンペーンとメディアの変化 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第11回 【授】 ドキュメンタリーから考えるジャーナリズム 2 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第12回 【授】 地域情報の発信実習：取材準備1 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第13回 【授】 地域情報の発信実習：取材準備2 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第14回 【授】 地域情報の発信実習：記事アウトプット1 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第15回 【授】 地域情報の発信実習：記事アウトプット2 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p> <p>第16回 【授】 地域情報の発信実習：成果発表 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。</p>
--	--

成績評価方法

小テスト・レポートについて、講評を行う。
授業期間中の課題評価が70%、授業態度30%で評価します。

教科書・参考書

藤代裕之ほか『ソーシャルメディア論：つながりを再設計する 改訂版』（青弓社、2019年）

受講に当たっての留意事項

特になし

実務経験のある
教員による授業
科目有無

実務経験と授業科目との関連性

アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施

×

○

学習到達目標

ソーシャルメディア上の普及の中で、個人が「発信者」としていかに行動すべきか、ジャーナリズムはどのような形に向かうべきか、について、自分なりの考えを述べられるようにする。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習